学校番号	１１５

平成３１年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅲ	単位数	２単位	年	３年
類型等	文型(共通)						
使用教科書	「書Ⅲ」　(光村図書)						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰ・Ⅱの学習で学んだことを土台とし、漢字５書体・仮名の様々な作品を臨書(古典作品を真似して書くこと)して、その作品が書かれた背景を学び、筆者の心情などを追体験します。
・古典作品や現代書作家の作品を鑑賞し、書作品についての幅を広げます。
・臨書・鑑賞で学んだことを活かし、指導者の手本なしで、半紙サイズの作品を制作します。
・半切・全紙等、半紙よりも大きなサイズの作品を制作することで、達成感を味わいます。
・篆刻・漢字仮名交じりの書など幅広い活動を通して自分らしさを表現できるようになりましょう。

2　学習の到達目標

臨書・鑑賞・創作などの幅広い活動を通して、感性を高め、表現力を伸ばす。
生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、書の伝統と文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な技能の表現	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・書道の伝統的な諸活動を通して、生涯にわたり、書を愛好する心情や書の伝統と文化を尊重する態度を身につけようとしている	・感性を磨き、創造性豊かな表現を工夫している	・自己の感興や意図を実現するため構想を具現化し、主体的に個性的・創造的な表現をすることができる	・鑑賞や書論の購読などの活動を通して、書の伝統と文化について理解している ・書と生活や諸文化との関わりについて理解している
評価方法	観察 レポート ワークシート	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート 提出作品	観察 レポート ワークシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
	書と文化	・書は、先人たちの創造力と他の芸術や文化、思想、文学、政治、社会などが密接に関連しながら長い歴史の間に築かれきた文化であることを理解する	○	○		○	a:書と文化ついて関心を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている b: 基礎・基本を踏まえ、表現を工夫している c: 姿勢や執筆法の基本を身につけ表現している d: 書と文化ついて理解し、さまざまな書のよさを味わっている	観察 レポート

1・2	漢字の書の学習	・五書体の学習 ・正式書体と略式書体 ・漢字半紙・半切・全紙作品制作 ・漢字半紙・半切・全紙作品表具 ・相互鑑賞会	○	○		○	a:五書体(楷書・行書・草書・隷書・篆書)の美とその表現方法について感心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している c:逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身につけ表している d:文字の成り立ちについて興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り。そのよさや美しさを味わっている	観察 レポート ワークシート 提出作品
2	篆刻(朱文印)	・雅号印制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 ・相互批評会	○	○		○	a:名前の各書体を調べ、書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている b:篆刻における文間布白(ぶんかんふはく)を理解し、表現を工夫している c:印稿づくりにおいて、小筆の弾力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身につけ表している d:さまざまな石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている	観察 レポート ワークシート 提出作品
2	漢字仮名交じりの書	・漢字かな交じり作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 ・相互批評会		○		○	a:暮らしの中に書を活かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている b:各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している c:作品の意図を明確にするための表現の技能を身につけ表している d:互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている	観察 提出作品
3	仮名の書	・仮名の臨書 ・仮名の散らし書き	○	○		○	a:仮名の美(連綿、散らし書きなど)について関心を持ち、表現や鑑賞活動に意欲的に取り組もうとしている b:基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を身につけている c:変体仮名とひらがなの組み合わせ、文字の散らし方、完成に至るまでの創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている	観察 レポート ワークシート 提出作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:創造的な書表現の技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。